

シンポジウム

地中海古代語へのまなざし —移動する人、移動する言葉—



マルタ島の港にて（撮影：西尾哲夫）

【日時】令和5年10月7日（土）13:30～17:00

【会場】京都大学文学部第3講義室（文学部校舎2階）※参加無料（オンライン参加可：要申し込み）

【プログラム】

※配布資料は以下 URL または QR コードの URL よりダウンロード可能です
https://www.minpaku.ac.jp/ai1ec_event/47077

総司会 定延利之（京都大学大学院文学研究科教授）

＜第一部＞

13:30 趣旨説明

西尾哲夫

（国立民族学博物館特定教授・名誉教授、グローバル地中海地域研究プロジェクト代表）

13:40 基調講演

吉田和彦

（京都産業大学外国語学部教授・ことばの科学研究センター長、京都大学名誉教授）

「印欧語動詞の語幹形成母音の起源

—アナトリア諸語にみられる特徴は古いのか、新しいのか？」

14:30 休憩



＜第二部＞

14:40 講演①

勝又直也（京都大学大学院人間・環境学研究科教授）

「ユダヤ人らしく書き話すとは—ユダヤ人における多言語使用のスペクトル」

15:10 講演②

宮川創（国立国語研究所助教）

「コプト語から古代エジプト語の姿を考える

—エジプト語歴史音韻論による母音の内的再建」

15:40 講演③

金澤雄介（近畿大学国際学部准教授）

「地中海島嶼ロマンス語の分布と系統

—名詞の有生性につわる諸問題から考える」

16:10 休憩

16:20 質疑応答を含むディスカッション

ファシリテーター アダム・キャット（京都大学大学院文学研究科准教授）

17:00 閉会

【主催】グローバル地中海地域研究・国立民族学博物館拠点（人間文化研究機構・グローバル地域研究推進事業）
京都大学大学院文学研究科 / 京都産業大学ことばの科学研究センター

【オンライン参加申し込み ※会場にて対面参加の場合は申し込み不要です】

下記 URL または QR コードよりお申し込み下さい。[〆切：令和5年10月4日（水）]

<https://forms.gle/Tf9x8UatmHVusBhP8>（前日までにご登録メールアドレスに Zoom リンクをお送りいたします）

【お問い合わせ】シンポジウム「地中海古代語へのまなざし」事務局（E-mail: gmed.nme+alm@gmail.com）

